

# 令和5年度 学校図書館活用実践報告

新潟市立牡丹山小学校

## 【読書センターとしての取り組み】

- 1 全校朝読書  
週1回の朝読書を設定し、継続的に取り組んだ。
- 2 家読書  
年2回、読書週間に全校で取り組んだ。
- 3 図書館司書の読み聞かせ  
1～3年生の図書館配当時間に継続して行い、学年のグレード・季節・行事等に合わせ、幅広いジャンルに興味を持つよう選書した。
- 4 おすすめの本の設定  
各学年に図書館から「おすすめの本」を選定し、別置した。子どもにカードを配付し、読んだら司書からスタンプをもらう。読了した児童には修了証を発行した。児童は意欲を持って取り組んでいた。
- 5 読書週間  
前期と後期、2回実施。読書の木や、おもしろかった本・心に残る一冊の作成、担任による読み聞かせ、図書委員会によるビンゴカードなどを行った。普段よりも多くの児童が図書館に足を運び、読書に対する動機付けとなった。
- 6 ボランティアによる読み聞かせ  
「きょうのおはなしなんだろう」と題し、月1～2回、昼の放送で昔話や物語を朗読してもらった。 ※地域教育コーディネーターと連携



## 【学習センターとしての取り組み】

- 1 利用指導
  - (1) 2～6年生は4月、1年生は5月にオリエンテーションを行い、図書館のきまり、分類、本の並び方、参考図書についてなど、図書館を利用するための知識・技能・態度を、段階を追って指導した。
  - (2) 必要に応じて調べ学習時にも、司書がクラス単位で関連資料の分類や利用の方法を伝えた。
- 2 レファレンスサービスと教室貸し出し
  - (1) 図書館で、学習に必要な資料の分類や場所を紹介し、提供した。
  - (2) ブックトラックに本を入れて貸し出し、学年で利用した。  
次年度以降も参考にできるように、貸し出した図書のリストを单元ごとにファイリングした。

- (3) 公共図書館の団体貸し出しや、「オレンジBOX」を活用した。  
利用冊数：令和4年度⇒113冊 令和5年度（R5/12/15現在）⇒136冊

- 3 図書館を活用した授業の実践（別紙参照）
- 4 図書館活用年間計画の追加・修正（別紙参照）

### 【情報センターとしての取り組み】

- 1 新聞コーナーの設置  
当日と前日分の朝日小学生新聞をいつでも読めるよう、展示台を設置。バックナンバーも希望により提供した。
- 2 情報活用支援  
4年生の国語の単元「百科事典での調べ方」に合わせて、司書が百科事典の使い方を説明した。  
4年生各クラスの図書館配当時間に、パワーポイントを使用して、百科事典とは何か、百科事典の引き方（背表紙から探すやり方・索引の巻から探すやり方・つめや柱などの名称）を説明後、児童2人1組で、百科事典を引いて調べるワークシート（ハテナシート）に取り組んだ。
- 3 館内整備  
図書館のきまりや分類等の書架サインを整えた。



新聞コーナー



百科事典を使って、ハテナシートに取り組む中

### 【中学校区連携としての取り組み】

- 1 中学校区連携会議の実施  
8月に、司書教諭と司書による連携会議を実施した。学校図書館活用推進事業に関する連携と情報交換を行った。
- 2 キーワード索引の作成  
調べ学習でよく利用されるキーワードを各校に合わせて選定し、分類がすぐ分かるよう表示したキーワード索引を作成し、掲示した。
- 3 図書館だよりの交換



キーワード索引